



宗像市民図書館 としょかんカレンダー 2017年11月

宗像ユリックス図書館
Tel.0940 (37) 1321
深田分館
Tel.0940 (62) 2346
須恵分館
Tel.0940 (32) 8691
メイトム宗像えほんのへや
Tel.0940 (36) 0212

11月

宗像ユリックス図書館(中央館)、深田分館

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

須恵分館

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

メイトム宗像えほんのへや

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

12月

宗像ユリックス図書館(中央館)、深田分館

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

須恵分館

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

メイトム宗像えほんのへや

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

休館日 ※館によって異なります。ご注意ください。

開館時間 午前10時～午後6時 ※メイトム宗像えほんのへやは午前10時～午後5時

♡ 11月のおはなし会 ♡

【赤ちゃんのおはなし会】 場所:メイトム宗像えほんのへや

日にち	木曜日: 2日, 9日, 16日
時間	《0歳児対象》 11:00~11:30 13:30~14:00 《1歳児対象》 11:30~12:00
担当	おはなしボランティア「ととけっこう」

※妊婦さんも参加できます。妊婦さんには、おはなし会を体験後、わらべうたや絵本、赤ちゃんとメディアとの関わり方などについてお話しします。事前申込みは不要です。お気軽にお越しください。

【小せいのためのおはなし会】 場所:メイトム宗像えほんのへや

日にち	金曜日: 10日, 17日, 24日
時間	《就学前子ども対象》 11:00~11:30
担当	おはなしボランティア「おはなしあのね!」

【おはなし会】

日にち	時間	場所/担当
11日(土)	14:30~15:00	メイトム宗像えほんのへや/ おはなしボランティア 「ストロベリーランド」
25日(土)	11:00~11:30	深田分館/ おはなしボランティア 「お話げんかい」

宗像市民図書館だより No.82

平成29年11月発行

URL: <https://munakata.milib.jp/>

ビブリオバトル in CoCokaraひのさと ～本を通して人を知る、人を通して本を知る。～

CoCokaraひのさとのイベント「本とひととカフェの一日」にあわせて、ビブリオバトルを開催。

ビブリオバトルは、発表者がおすすめの本1冊を5分で紹介し、参加者全員で投票して「チャンプ本」を決める書評合戦です。

◆とき:11月23日(木・祝)

【中学生の部】 14:00～14:50

【一般の部】 15:00～15:50

◆ところ:CoCokaraひのさと(東郷駅日の里口ローター内)

【お申込み】

◆発表者:中学生の部・一般の部で、それぞれ先着5名
(景品があります)

◆参加者:各部にそれぞれ先着30名
※参加者には、部門ごとの年齢制限はありません。

【申込方法】

氏名・電話番号・参加部門を明記して、宗像市民図書館窓口かFAX(37-2956)にてお申込みください。



宗像市では、2016年3月に「宗像市読書のまちづくり推進計画」を策定し、『読書でかがやく未来を築くまち』をスローガンに読書活動を広げる取組みを推進しています。その一環として、市民の皆さんにもっと読書活動に関心を持ってもらうため、毎年11月を「読書月間」に設定し、さまざまなイベントを開催します。ぜひご参加ください。

『わたしを離さないで』 カズオ・イシグロ 早川書房

31歳のキャシーは「提供者」と呼ばれる人たちを11年間介護してきた。「提供者」たちは、ヘールシャムという施設で幼少時代から思春期までを過ごし、10代後半になるとコテージに移り、“その日”を待つ。キャシーの親友のルースとミーも「提供者」となった。

ヘールシャムでの毎週の健康診断、保護官と呼ばれる教師たちの奇妙な態度、多感な時期を過ごした仲間たちとの別れ。

やがて閉鎖されたヘールシャムの驚くべき実態が明かされていく。

